

順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	13番 吉野 正浩	1 観光の振興等について 2 道路整備について	1、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」放映に向けた宣伝紹介事業の内容とその進捗状況について 2、比企遠宗が住んでいたとされている三門館跡周辺における観光拠点整備の計画の有無について 3、観光振興の施策の内容について ①観光宣伝事業の概要について ②観光資源の整備・開発の状況について ③観光協会の役割と事業内容について ④大河ドラマ放映に向けた観光振興の取り組みについて 1、都市計画道路「月輪・川島線」（つきのわ駅北口から県道ときがわ熊谷線に接続する道路）未整備区間（嵐山町部分）の整備推進について 2、県道ときがわ熊谷線の橋梁部分における片側歩道の整備推進について 3、幹線町道の整備について ①町道253号線（通称：羽水道路）の水房ふれあい広場隣接区域の歩道を含めた道路拡張について ②町道228号線（水房ふれあい広場協交差点から嵐山町川島・太郎丸への接続道路）の改修整備について ③町道109号線「宮小・水房線」の改修整備について ④上記①及び②の整備計画は、第5次滑川町総合振興計画・基本構想・前期基本計画では位置付けられていたが、後期基本計画では計画が無くなってしまった。その理由は。 4、過去5年間の（款）8土木費（項）2道路橋梁費（目）3道路新設改良費の支出額の推移と近隣自治体との比較	総務政策課長 産業振興課長 総務政策課長 建設課長
2	12番 内田 敏雄	1 浄化槽設置事業の進捗について	滑川町では、循環型社会形成推進交付金事業の実施にあたり、平成23年から5か年計画で循環型社会形成推進地域計画を策定し、国の補助金制度を活用した事業を推進してきました。その後、滑川町浄化槽設置事業経営戦略によれば年間10基程度の設置となっています。 ①整備区域の世帯数と人口はどのくらいになりますか。 ②当該区域における現在の普及率はどのくらいになっていますか。 ③水洗化率はどのくらいですか。 ④経営戦略では100%を目標にしていますが進捗状況はどのくらいですか。 ⑤未整備の多い区域の問題点は何ですか。	環境課長

順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		2 2025年問題について	<p>2025年問題とは、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となるため社会保障費の負担増加が懸念されている問題をいいます。日本の人口の4分の1が後期高齢者となるため、少子高齢化社会が一気に加速すると予測され、あらゆる分野に大きな負担がかかるとされる2025年問題は間近に迫った課題です。昨年も質問させていただきましたが、町として5年後、10年後の状況を見据えての高齢者の支援について質問させていただきます。</p> <p>① 環境づくり（外出しやすさ、住居の確保）について高齢者のアクセルとブレーキの踏み間違い等による誤発進による痛ましい事故のニュースが後を絶ちません。高齢者ドライバーの運転免許返納について日常生活の足の確保が議論になっています。どのような考えをもっているのか伺います。在宅からケア施設への切り替えについての支援はどうなっていますか。</p> <p>②健康づくり、介護予防について、健康寿命延伸に向けた健康づくりと介護予防の一体的な推進や、ライフステージに応じたフレイル予防の普及啓発、楽しみを起点とした健康・生きがいづくりの推進が必要と思いますがどのように考えていますか。</p> <p>③高齢者の見守りや生活支援について医療、看護、介護のネットワークは必須条件となると思います。地域包括ケアのシステムについてどのようなビジョンを描いているのですか。</p> <p>④多くの住民が地域包括ケアシステムの存在、またそれが何であるかを知る機会がないのが現状です。最近では近所との繋がりが希薄になっている傾向もあり、近所での声かけや見守りが十分でないことも問題とされています。今後は地域包括ケアシステムの存在を周知していくこと、さらには近所で助け合うことの大切さを知ってもらうことが必要と考えますが町の対応はどうなりますか。</p>	健康福祉課長
3	14番 阿部 弘明	1 滑川中学の体操着変更について 子どもの貧困対策について	<p>滑川中学は体育着について、①保護者の経済的負担の軽減のため②20年たっておりデザイン、着心地、機能性の面から現在のものと著しく劣っている③半袖シャツは長く着ていると特に女子の下着が透けて見える傾向がある④体育着の背中に反射素材を採用し自動車に気付きやすくする⑤開校60周年記念行事⑥2年前から3業者から改定の提案を受けていた。を理由に来年度から変更することを保護者に通知し作業を進めています。</p> <p>しかし、多くの生徒が兄弟や先輩の「お古」をリユースしている現状から、保護者の経済負担がかえって重くな</p>	教育委員会事務局長

順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		<p>2 納税者の実情を踏まえて滞納処分を中小企業支援について</p>	<p>るのではないかと心配する声が上がっています。特に今年はコロナ禍で多くの保護者が苦しんでいます。「上の子のお古で済まそうと思っていたのにコロナ禍で家計が大変な時に何故」「中学入学のために貯金してきたが体操着の変更があるとお古が使えない分、出費が大きい」などの声です。</p> <p>学校側は「お古でも構わない」と言っていますが保護者からは「現行のものを着ていたら子ども同士の中で悪意のない差別が起きたりしないか不安」「現行の体操着を着てもいいとあったが子どもにお金の心配かけたくない」などと悩んでいます。これに対して学校側は「今後もこれまで通り『お古』のリユースを推進していく」「新入生にもリユースを進めてほしい」と話しています。</p> <p>町は持続可能な社会をめざし学校とともにリユースの推奨をはかるべきではないでしょうか。これは環境教育を実践することにもつながります。また、このことから発生する差別やいじめなどが起こらないように具体的な対策が必要ではないでしょうか。お尋ねします。</p> <p>このように町における「子どもの貧困問題」は深刻です。政府は2019年に「子どもの貧困対策に関する大綱」を策定し教育費負担の軽減策として「就学援助の活用・充実を図ること」「新入学児童生徒学用品費等の入学前支給」を進めることを提言しました。比企郡内の市町村では滑川町以外はすべてで実施しています。埼玉県でも95%以上が実施しています。町でも入学前支給をすべきと考えますがお伺いします。</p> <p>また、この事業における予算に現在、国家予算は入ってきていません。国が率先して行うべき事業です。町から国に対して国庫負担の復活を求めるべきです。</p> <p>町から税金の滞納により差し押さえ処分を受けた事業者から相談がありました。記録を見ると2018年から2020年まで17回にわたり来庁や電話連絡があり、町からも電話連絡をする中で納税要請にこたえてきた方ではないかと思われま。今年に入ってから4月に来庁しその場で納付を行っています。それがいきなり7月に銀行口座を差し押さえられたというのです。</p> <p>町では瑕疵はないとしていますがこれでは納税者との信頼関係が失われるのではないのでしょうか。口座には事業資金や生活費が混在しそれが絶たれることは暮らしや事業の継続の可否に直結してしまうこともあり得るのです。特に、コロナ禍で納税者の暮らしや事業は困窮しています。今後、滞納せざるを得ない方も増えるのではないかと思います。町は滞納処分に当たっては出向くなど納税</p>	<p>税務課長 産業振興課長</p>

順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		<p>3 気候非常事態宣言について</p> <p>4 オスプレイの飛行に事前通知を求める</p>	<p>者と対面で事情を把握するなど慎重に行うことが必要と考えますが、お伺いします。</p> <p>また、2020年の休廃業した企業は50,000件、売り上げが低迷する中で借入金や税金が経営を圧迫し、調査では7.6%の中小企業が廃業を検討し、その内32%が「一年以内の廃業」を検討しているという調査もあります。町での中小企業支援策が求められます。かねてから要望している「中小企業振興条例」の策定や町の「企業誘致奨励金」の改訂で中小企業が生き生きと活動できる町をめざすことが今こそ重要と考えますが、お伺いします。</p> <p>日本でも世界でも、記録的な高温や台風等の強大化、豪雨、大洪水、大規模な山火事、深刻化する干ばつなど、気候変動の影響が顕在化し、被害者や死者数も増大しています。この問題は子どもたちの未来を奪う重大問題として今、世界中で子どもたちが声を上げ、行動を起こし、政治の責任として政府に実のある対策を迫っています。しかし、日本政府は相変わらず石炭火力発電に依存し、原子力発電にしがみついたエネルギー政策をとり続けています。</p> <p>このような中で「気候非常事態宣言」を出し、緊急行動を呼びかける自治体が増えています。日本国内では104自治体が宣言しています。町でも「宣言」を発出し住民とともに気候危機への対策を前に進めるべきと考えますが、お伺いします。</p> <p>町でもオスプレイの飛行がたびたび見られるようになりました。先日、これまでと違う低周波を出すので見上げるとオスプレイが2機編隊を組んで町上空を飛行していました。米空軍がこのほど公表した事故統計によれば、横田基地に配備されているCV22オスプレイは、最も重大な「クラスA」の事故率（10万飛行時間あたりの事故数）が、同基地に配備された18年度以降、3年連続で増加していることがわかりました。そもそもオスプレイはその構造自体に欠陥を持っており事故率が他の航空機に比べ特段に高く「空飛ぶ棺桶」とも呼ばれています。また、飛行中に発生する「低周波」による健康被害があることも報告されています。それが、自由に町の空を飛びまわることになれば住民の安全や健康にとっても由々しきことではないでしょうか。町は町上空のオスプレイの飛行をやめるよう求めるとともに、日時やルート情報を町民に事前に知らせ安全対策を行うべきではないでしょうか。お伺いします。</p>	<p>環境課長 総務政策課長</p> <p>総務政策課長</p>



順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
4	5番 上野 葉月	<p>1 新型コロナワクチン集団接種</p> <p>2 学校給食</p>	<p>① 新型コロナワクチン接種の集団接種会場の設営期間は、いつまでとし、いつから総合体育館は通常通りに使用できるのでしょうか。</p> <p>② 集団接種時に、役場職員が会場スタッフとして業務を担っていましたが、1人あたり月に何時間程度、通常業務以外にワクチン業務に従事していたのでしょうか。</p> <p>③ 集団接種担当職員の月間の残業時間は何時間でしょうか。</p> <p>④ ある民間アンケートによりますと、ワクチン業務で負担増を感じる自治体は9割近く、その理由に「担当職員の半数以上が月80時間超の残業をしている」「他の住民サービスに支障が出ている」「離職者・休職者が出ている」等が挙がっています。 滑川町では、ワクチン業務での負担として、どのような影響がありますか。</p> <p>⑤ ワクチン2回を接種し、新型コロナの感染が収束することを当初は期待していたと思います。一定数の町民が接種2回を終えた時点で、どのような評価をしていますか。</p> <p>⑥ ワクチン接種済の人が感染する「ブレークスルー感染」をどのようにとらえていますか。</p> <p>① 学校給食に滑川町産のお米である「谷津田米」を利用しています。地域で作られた農産物を学校給食で利用することは推奨すべきで良い取組だと思います。 この「谷津田米」が給食として出されるまで、「谷津田米」選別・買取・保管・精米・精米後の保管・調理・運搬の各段階を担う事業者を教えてください。また、精米から調理までの期間、調理から提供までの時間はどれくらいの長さになりますか。</p> <p>② 給食献立の作成は、誰が行っているのか。滑川町からは、誰がどのように関与しているのでしょうか。</p> <p>③ 学校給食の調理方式の区分としてみると、単独調理方式、共同調理方式、全面委託方式とある中で、滑川町は町内全小中学校を全面委託方式としています。全面委託する市町村は県全体から見ると少ないです。「全面委託方式」を採用し続ける理由を教えてください。</p> <p>④ 学校を長期欠席している小中学生の給食の扱いについて伺います。 ・提供食数に入っているのでしょうか。 ・「不登校」とされる児童生徒は小学校・中学校、それぞれ何人程度いるのでしょうか。</p>	<p>健康づくり課長</p> <p>教育委員会事務局長</p>



順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
			<p>・11月中の1週間、連続して休んでいる児童生徒は小学校・中学校、それぞれ何人程度いるのでしょうか。</p> <p>・その分の給食費は、どのように処理されているのでしょうか。</p> <p>・「小・中学校に通っていない義務教育段階の子供が通う 民間の団体・施設に関する調査平成：27年8月5日 文部科学省」によりますと、フリースクール等の1か月あたりの平均利用料は3万3千円です。公立小中学校に登校できる子どもに比べると不登校家庭の経済的負担は重くなります。ヤングケアラーなど経済的に弱い者が不登校者である場合、困窮度はさらに高くなります。給食費無償化の制度は、学校に通える子だけが恩恵を受けられる制度であり、不登校の子どもは制度から漏れているのが現状です。「全ての子どもが食事に困らずおなかいっぱい食べられるように」というのが、給食費無償の制度趣旨であるとする、不登校者への対策を講じるべきであると考えます。</p> <p>給食費無償の目的を伺います。無償化はどのような思いで始めたかを教えてください。</p> <p>また、その恩恵を受けられない子どもの存在をどのようにとらえているか、考えをお聞かせください。</p>	町長

